

矢部高校通信

文責：校長

盛り上がった「文化祭」



生徒会および文化委員が中心となり文化祭を盛り上げてくれました。1年生の音楽の授業で学んだ演奏の披露や吹奏楽部、有志の演奏も体育館で行われました。学生ホールでは、食生活コースの生徒をはじめ、各クラスや育友会による食物バザーもあり、おなかもちも満たされる内容でした。また、保護者や地域の方々の参加はもちろん、県外からの中学生も見学に来てくれるなど、矢部高校の楽しさが伝わる行事だったと思います。

弓道部



熊本県の選抜大会が行われ、さらに成長した姿を見せてくれました。部員は全員1年生で、緊張感の中で自分の実力を発揮することは難しいですが、お互いに励まし合っていました。顧問の先生も「やる気があって、いい生徒たちばかりなので、今後が楽しみです」と話されていました。私も楽しみです。

くまもと農業フェア

合志市にある農業公園で毎年行われています。他の農業関係高校も出品しますが、本校の1年生も負けなように大きな声で販売していました。他校生徒との交流もあり刺激となります。この日はテレビの取材もあり、12月16日の放送の中でインタビューシーンも見られると思います。楽しみです。



くまもと森林フェスティバル



毎年、林業科学科が参加していますが、今年からサクラマチの広場で行われるようになりました。大西市長の挨拶で開幕し森や自然に関係するいろんな団体が参加していました。矢部高校のブースでは認知症予防パズル、バインダーや生シイタケなどを販売し、生徒たちも他のブースを回り学びを深めました。

思春期保健教育講演会

高校生にとって、体の発達とともに正しい性の知識も必要となります。性教育は生きるための教育といわれます。生理や精子の話から避妊方法についても説明がありました。大切なのは、①「身体の自己決定権」と、②「自分と相手の境界線」を理解し「自分の気持ちを大切にすること」「言葉で伝えることの大切さ」でした。生徒の感想の多くは「自分の気持ちや身体を大切にすることがよく理解できた」でした。



農産物販売会



食農科学科の生徒、職員が全力で取り組みました。タマネギの苗を求めて早朝から多くの方が並んでおられました。野菜や花など、生徒たちが愛情をこめて育てたものは、どれも自信を持って提供できます。購入に来られた方々も生徒の笑顔とともに沢山購入いただきました。こういう触れ合いが成長に繋がります！